

国際的エンジニア育成特別選抜に関するQ & A

Q 1 学力確認検査の科目・出題範囲はどうなっていますか？

A 1 数学、英語の2科目マークシート方式で、中学2年生までに学習する範囲です。

Q 2 内定から合格までの流れはどうなりますか？

A 2 内定は、9月6日に英語・数学の学力確認検査、実験レポートの作成、面接試験により選抜します。内定結果は9月30日に中学校長へ発送します。

この後、12月26日～1月7日に調査書をご提出いただき、

①調査書の3年間の総計が108以上、②STEAM教室を1回以上受講の要件を満たせば、1月21日に合格となります。

Q 3 調査書の提出等内定後の手続きはどうすれば良いですか？

A 3 9月30日の内定結果発送の際に記載しますが、本校所定の様式をご使用いただきご提出いただくことになります。

Q 4 国際的エンジニア育成特別選抜の特徴やメリットを教えてください。

A 4 (1) 内定者に対して、中学3年生の冬休みや春休み等を利用したプレ自主探究を実施します。

(2) 海外研修に優先的に参加できます。なお、各コース 1名、1回に限り渡航、滞在費が免除されます。

(3) 国際寮（全室個室）に優先的に入寮できます。

(4) 八戸高専の全学生が履修する自主探究活動において、タイ、シンガポール、モンゴルなどの学生とともに実施する国際自主探究活動に参加することができます。

(5) 本科卒業時に所定の条件を満足したものは、「グローバルエンジニア育成プログラム修了生」となります。

Q 5 内定後辞退することは可能ですか？

A 5 出願資格を「本校への志望理由が明確で本校への入学の意志が確実な者」としておられます。

Q 6 実験のレポート作成とはどのようなものですか？

A 6 レポートの内容はお知らせできませんが、本校が用意した実験動画を視聴後にレポート作成を行っていただきます。実験は行いません。

Q 7 STEAM教室（公開講座）について、募集人員超過で受講できなくなることはないですか？

A 7 内定結果通知後の10月以降は、受講していない内定者は優先的に受講できるようにいたします。

Q 8 国際的エンジニア育成特別選抜の入学願書には、志望コース欄が1つしかないが、仮に不合格になった場合推薦・学力の志望コースはどうなりますか？

A 8 9月30日の内定結果発送の際に記載しますが、推薦・学力は別途出願いただくこととなります（入学願書に「不合格の場合に希望する選抜区分」で選択した選抜については、検定料の再納付は不要です）。なお、国際的エンジニア育成特別選抜で志望したコースと推薦・学力選抜で異なるコースを志望することも可能です。

Q 9 志望理由書は手書きですか？

A 9 所定様式に手書きをお願いします。

Q10 志願状況はどうなっていますか？

A10 令和7年度国際的エンジニア育成特別選抜の倍率は、機械・医工学コース 2.0 倍、電気情報工学コース 4.0 倍、マテリアル・バイオ工学コース 2.8 倍、環境都市・建築デザインコース 2.3 倍で、全体では 2.8 倍でした。